

令和4年度 第11回みやま市教育委員会定例会 会議録

- ◆召集日時 令和5年2月22日 午前10時00分
- ◆召集場所 みやま市役所山川支所 2階 第4会議室

1. 出席教育長・教育委員（5名）

- ・教育長 待鳥 博人
- ・委員 井上 正明
- ・委員 樺島 靖子
- ・委員 宮本 篤
- ・委員 北原 八州子

2. 欠席委員（0名）

3. 事務局出席者（8名）

- |                           |       |
|---------------------------|-------|
| ・教育部長                     | 藤吉 裕治 |
| ・教育総務課長                   | 堤 則勝  |
| ・指導室長                     | 上田 理彰 |
| ・社会教育課長                   | 山田 利長 |
| ・学校教育課長補佐兼学校教育係<br>学務担当係長 | 河野 成嗣 |
| ・総務担当係長                   | 荒木 洋子 |
| ・学校給食担当係長                 | 石橋 将和 |
| ・指導室主任指導主事                | 松藤 桂輔 |

4. 傍聴人（0名）

5. 議事日程

- (1) 会期の決定について
- (2) 会議録作成者の指名について
- (3) 会議録署名委員の指名について
- (4) 議案第30号 みやま市通級指導教室の設置及び実施に関する要綱の一部を改正する告示の制定について
- (5) 議案第31号 みやま市立小中学校に勤務する県費負担教職員の自家用車による公務出張に関する取扱要領の一部を改正する規則の制定について
- (6) 議案第32号 みやま市公民館運営審議会委員の委嘱について

- (7) 議案第33号 みやま市地域学校協働活動推進員設置要綱の一部を改正する告示の制定について
- (8) 議案第34号 みやま市文化財専門員委員会委員の委嘱について
- (9) 報告事項
- (10) 次回教育委員会について

【午前10時25分 開会】

【教育長】

先日の臨時教育委員会や総合教育会議では、お忙しい中ご出席いただきお礼を申し上げます。3月を目前に控え、小中学校では子どもたち、教職員が卒業式や学年の締めくくりへ向けて日々を送っている。特に、今年度で閉校を迎える高田地区4小学校では、閉校への準備と共に開校へ向けての準備もしっかり行っていただいている。

新型コロナウイルス感染症は、5月をめどに5類への引き下げとなったが、依然として感染は続いているし、卒業式や入学式は、まだ2類の期間なので、十分感染対策を講じて行う必要がある。

また、今年度は教職員の異動内示日が例年の3月25日から8日へ変更され、行政職は24日という変則な日程となっている。県立高校入試、そして卒業式前の内示で教職員のモチベーションの維持など課題である。今回で生じた課題を県教委に提示し、次年度の改善につなげていきたい。

何度も申し上げますが、教職員が足りない状況である。4校統合で過員の心配をしていたが、結果的に足りない状況となった。来年度は新規採用教員をかなりの人数採用する計画である。市教委も全力で人材確保に努めるが、教育委員の皆さんもお知り合い等をご紹介いただきたい。

ただ今から、令和4年度第11回みやま市教育委員会定例会を開会する。

- 日程第1 第11回みやま市教育委員会定例会の会期は、令和5年2月22日の1日間とする。

・・・全員同意

- 日程第2 会議録作成者は、総務担当係長 荒木洋子とする。

・・・全員同意

- 日程第3 会議録署名委員の指名については、教育長と樺島 靖子 委員とする。

・・・全員同意

○日程第4

**議案第30号**

**■ みやま市通級指導教室の設置及び実施に関する要綱の一部を改正する  
告示の制定について**

【学校教育課長補佐】一提案理由の説明一

【教育長】 ・ 質疑などありませんか。

【宮本委員】 ・ 今まで一箇所だったのは何故か。

【学校教育課長補佐】 ・ 高田中学校に配属された通級指導の教諭が、他の中学校を巡回方式で実施していた。

【井上委員】 ・ 小学校は巡回方式にならないのか。

【学校教育課長補佐】 ・ 小学校には通級指導教室が設置されている。ただし、通級による指導のニーズが増えると巡回方式の可能性はあるかもしれないが、今回は中学校の提案となる。

【樺島委員】 ・ 中学校における通級指導教室の成果はあるのか。

【学校教育課長補佐】 ・ 通級による指導をご希望の保護者は大変増えている。小学校では保護者が送迎をしないといけないのが一番ネックである。巡回方式ということであれば、柔軟な対応ができるので、成果はもちろんあると思う。

【樺島委員】 ・ 小学校の通級は90分きちんと教えているので成果はあると思うが、中学校の場合はどうかと思って。生徒さんは何人いらっしゃるのか。

【指導室長】 ・ 中学校は9名である。

【主任指導主事】 ・ 通級の目的は、学力補充という形ではなく、落ち着いた環境の中で、子どもの特性に応じた行動の仕方をしっかり身につけさせることである。中学校では週に1回50分間、先生が子どもと一緒に勉強やスポーツなどの活動を通して、療育されている。

【教育長】 ・ 議案どおり可決してよろしいですか。

「異議なし」

・・・可決

○日程第5

**議案第31号**

**■ みやま市立小中学校に勤務する県費負担教職員の自家用車による公務出張に関する取扱要領の一部を改正する規則の制定について**

【学校教育課長補佐】一提案理由の説明一

【教育長】 ・ 質疑などありませんか。

【井上委員】 ・ カーリースで学校に来られている先生は、いらっしゃるのか。

【学校教育課長補佐】 ・ 把握していないが、カーリースが増えている現状で、県の取扱いに準じて事前に改正するものである。

【井上委員】 ・ 職員の中でどれくらいカーリースを利用している先生がいらっしゃるのか、調べておいた方がいいのではないかと。

【学校教育課長補佐】 ・ 調査しておく。

【教育長】 ・議案どおり可決してよろしいですか。  
「異議なし」

・・・可決

○日程第6 **議案第32号**

■ **みやま市公民館運営審議会委員の委嘱について**

【社会教育課長】 ー提案理由の説明ー

【教育長】 ・質疑等ありませんか。  
「質疑なし」

【教育長】 ・議案どおり可決してよろしいですか。  
「異議なし」

・・・可決

○日程第7 **議案第33号**

■ **みやま市地域学校協働活動推進員設置要綱の一部を改正する告示の制定について**

【社会教育課長】 ー提案理由の説明ー

【教育長】 ・質疑等ありませんか。  
「質疑なし」

【教育長】 ・議案どおり可決してよろしいですか。  
「異議なし」

・・・可決

○日程第8 **議案第34号**

■ **みやま市文化財専門委員会委員の委嘱について**

【社会教育課長】 ー提案理由の説明ー

【教育長】 ・質疑等ありませんか。

【樺島委員】 ・発掘調査されているが、この委員の方々は関りがあるのか。

【社会教育課長】 ・直接の関わりはないが、文化財専門委員の皆さんには、まず市の文化財を指定するときに審議をお願いしている。それ以外に、全体的な文化財のあり方や、発掘調査などの事業に対してのご意見をいただくこともある。

【教育長】 ・議案どおり可決してよろしいですか。  
「異議なし」

・・・可決

○日程第9 **報告事項**

■ **教育部長**

- 【教育部長】 ○12月議会一般質問について (別紙)  
○令和5年度みやま市教育施策(案)について (別紙)  
総合計画や教育大綱指針として、年度ごとの具体的な事業や取り組みを定めるために作成している。次の教育委員会でご意見をいただきたい。

### ■ 教育総務課

- 【教育総務課長】 ・卒業証書授与式及び入学式における告辞予定者について (別紙)  
・越前町・みやま市児童交流事業について (第19号 ふくふくだより)

### ■ 学校教育課

- 【学校教育課長補佐】 ・卒業式におけるマスクの取扱い等について (別紙)  
・コロナ感染状況について (別紙)  
・インフルエンザ及びインフルエンザ様症状による欠席者一覧 (別紙)

- 【教育長】 ・これまでのところで質疑等ありませんか。  
【宮本委員】 ・マスクの取扱いで、4月以降はどのような対応になるのか。  
【学校教育課長補佐】 ・5類になるまでは、今の状態を継続することになるかと思われる。  
【教育部長】 ・今後国県から指示があると思う。もう少し国県の方向性を待った上で、図書館などそれぞれの社会施設での対応も市としてどのように判断すべきか、対策本部会議等を通して決定していく必要があるかと思う。

### ■ 指導室

- 【指導室長】 ・教育センター研究発表会(2月3日)  
南小学校の主幹教諭牛島育美先生による「小規模校における組織的な授業改善の推進」についての研究発表。

### ■ 社会教育課

- 【社会教育課長】 ・2月12日最後の清水山ロードレース大会は、3年振りの開催となったが、天候にも恵まれ無事に終了することができた。遠くは茨城県からの参加者もいらっしやった。  
【教育長】 ・質疑等ありませんか。  
【宮本委員】 ・せっかく続けてきた大会なので、いきなり無くすのではなく規模を縮小するなど模索していただけないかと思う。例えば、コロナ禍の時、各地のマラソン大会やロードレース大会はオンラインでよく開催されていた。オンライン開催だと現地での会場準備の必要がなく、スタ

ップの手間が減少するかと思う。全国から参加できる催しになり、みやま市特産品のお土産を渡すことで地域のPRにも繋がるし、遠くからでも参加できるようになる。また、みやま市だけで開催できなければ、大牟田や柳川、大川辺りと共同開催で有明沿岸地区のスポーツ大会を是非検討していただければと思う。

【社会教育課長】・昨日、青少年育成市民会議の指導者研修会で清水校区の事例発表があり、まちづくり協議会が主体となって、清水山ロードレース大会の給水所や接待を長年していただいていた。それ以外にも、色々な大会の前に清水山の清掃活動をされていた。地域として取り組んでいたのが、今回大会が終わることを残念がられていた。観光名所があるので、それを活用した取り組みをぜひお願いしたいという思いも発表された。全盛期から参加人数は減っていたが、それでも数百名の方が市外から来られていたので、経済効果も含めて別の取り組みを検討していきたいと考えている。

【教育長】・全体を通して質疑等ありませんか。

【井上委員】・GIGA スクール構想はどうなっているのか。

【学校教育課長補佐】・令和2年度に機器関係は全部整備ができています。今ある機器を活用して、小中学校でより活用ができるように研究所を中心に取り組んでいただいている。

【井上委員】・現在、具体的にどんなことをしているのか。

【指導室長】・研究所では各学校にICT推進教員を1名決めて、中核教員として2ヶ月に1回程度、研究所で研修を行っている。各学校でどんな実践を行ったか、どの教科でどんな取り組みができるのかなど、実践報告会をして情報交換をしながら進めている。

【井上委員】・進んでいるのか。

【指導室長】・令和2年度は模索状態だった。3年度、4年度は先生たちのレベルがかなりアップしている。子どもたちもスムーズに操作できるし、先生たちの技能は格段に上がっている。今後の課題としては、タブレットを操作することが目的になるのではなく、教科の本質もあるが、授業のねらいを達成するために、タブレットやICT教育をどのように活用していくかであると思う。

【教育長】・先日、ワンヘルス教育の授業が清水小学校であり見学してきたが、タブレットを非常に活用して授業が行われていた。市役所の企画振興課からも数名来られていたが、授業の様子に驚かれていた。清水小学校の5年生がタブレット操作を行っていたので、少しずつ定着していると思う。

○日程第10 次回教育委員会について

◎ 次回臨時会 令和5年3月 8日（水）11時30分～

◎ 次回定例会 令和5年3月20日（月）10時00分～

【教育長】

これで本日の日程は全て終了しました。

令和4年度第11回みやま市教育委員会定例会を閉会します。

【午前11時30分 閉会】